

町内福祉村事業



神奈川県平塚市

平塚市町内福祉村



町内福祉村は、各地区に拠点を設置し、活動を行っています。拠点には、コーディネーターが配置され、地域の皆さんからの相談を受けたり、福祉村のボランティアに身近な生活支援活動を依頼します。福祉村で対応が難しい場合には、行政や関係機関などにつなげていきます。また、拠点では、地域の皆さんが気軽に立ち寄れる「居場所」として、ふれあい交流活動を行っています。

平塚市の概要

H26.1.1現在

■市域 面積 67.88km²
市街化区域 30.86km²
市街化調整区域 37.02km²

■人口 257,169人
世帯 105,773世帯

■高齢化率 24.1%

■財政 一般会計（H26年度）
816億6,000万円（前比 △ 1.2%）

■産業 第1次産業 2%
第2次産業 32%
第3次産業 66%



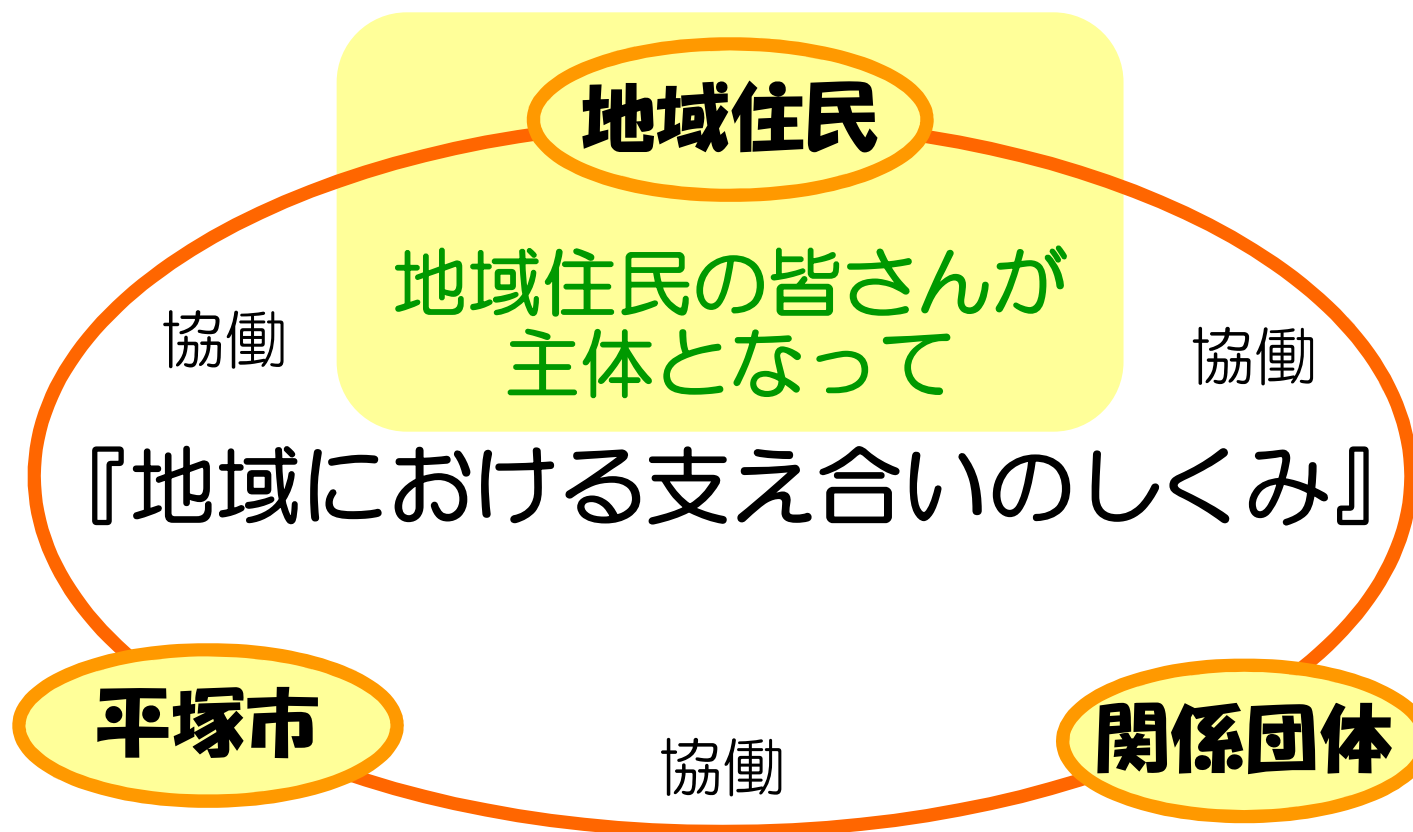
神奈川県



現在、福祉村はどの地区にあるの？



町内福祉村とは



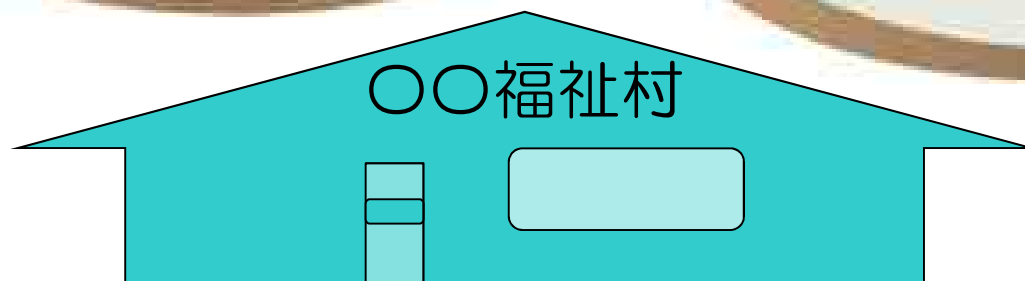


町内福祉村—2本の柱と拠点施設

活動の内容や方法は、
地域の皆さんが話し合いを重ね、
地域の状況に合ったものを創っていきます。

身近な生活支援活動
(地域ボランティア)

ふれあい交流活動
(居場所サロン)



身近な生活支援活動とは



インフォーマル



地域に住む援助を必要としている人が対象です。

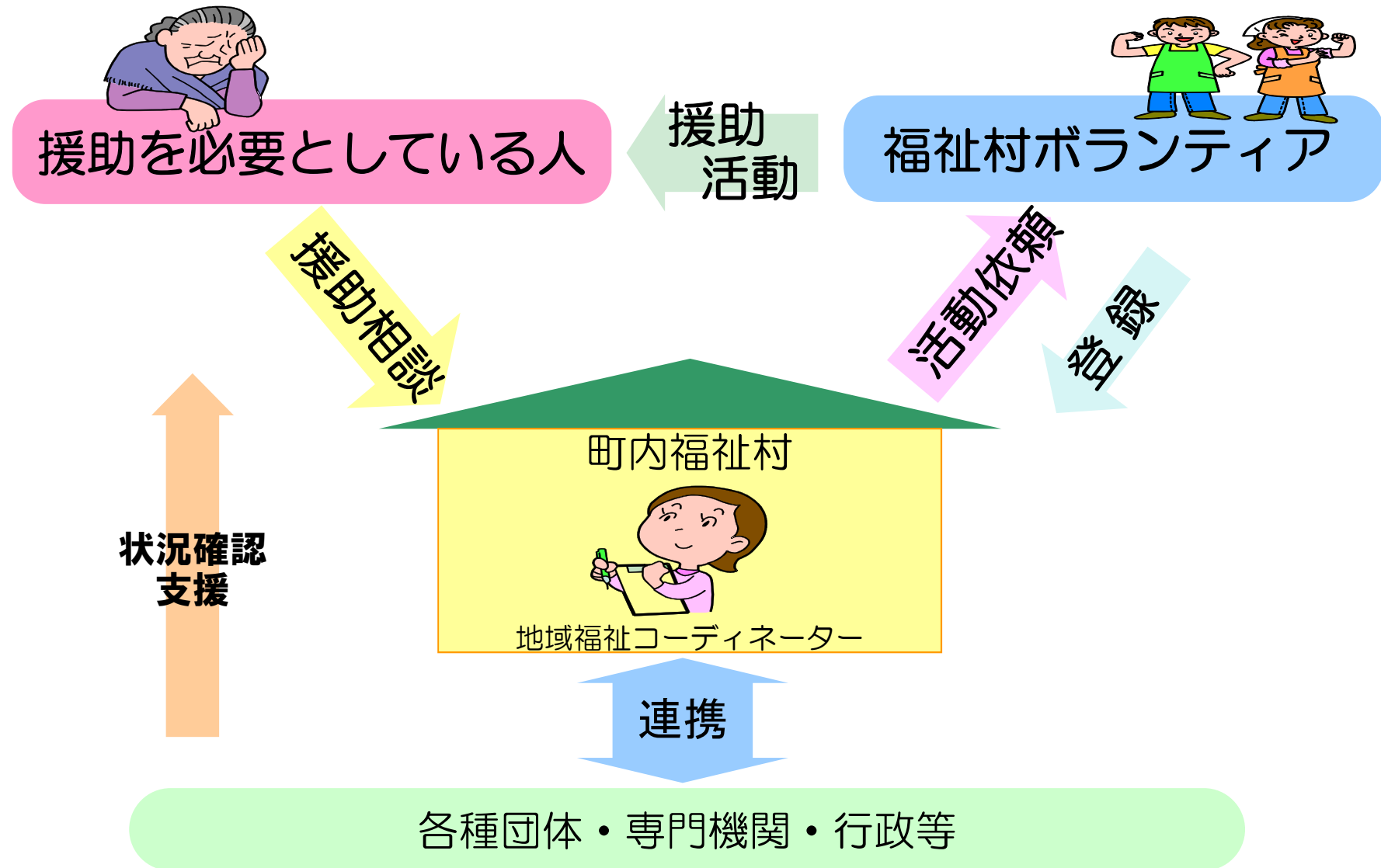
- ①ひとり暮らしの高齢者
- ②子育て中の人
- ③障がいのある人



ごみ出しの手伝い、
電球交換など

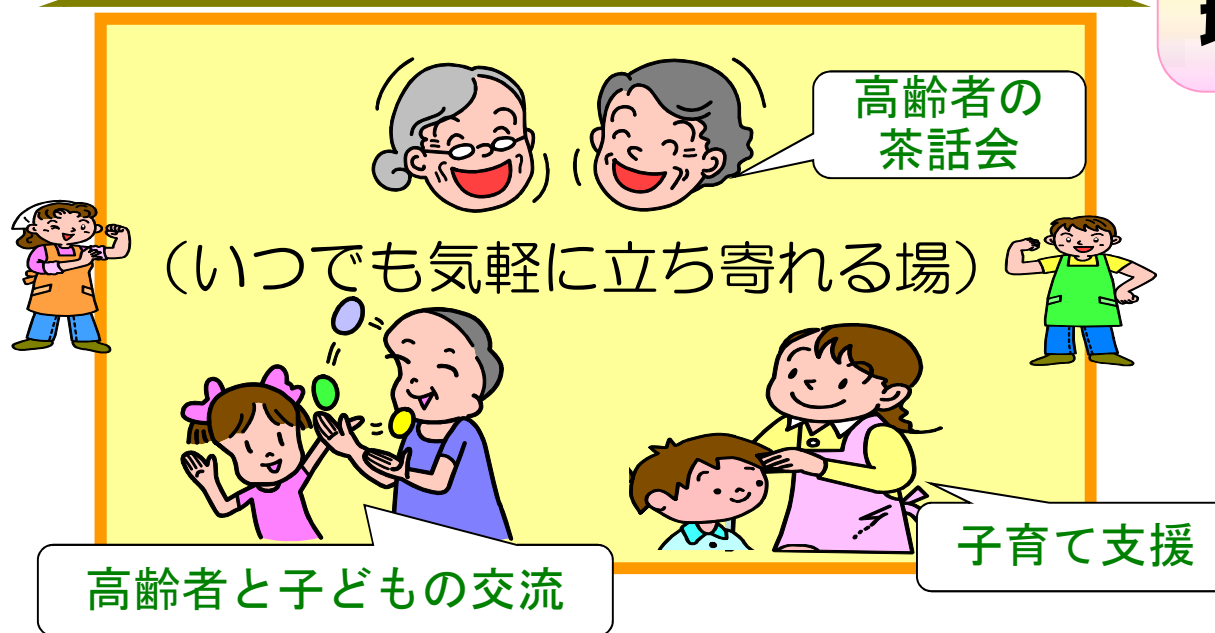
〔制度によるサービスでは解決できない
『ちょっとしたお手伝い』〕

☆身近な生活支援活動のしくみ



ふれあい交流活動とは

町内福祉村拠点



自治会館、
地区公民館など
地域資源を活用

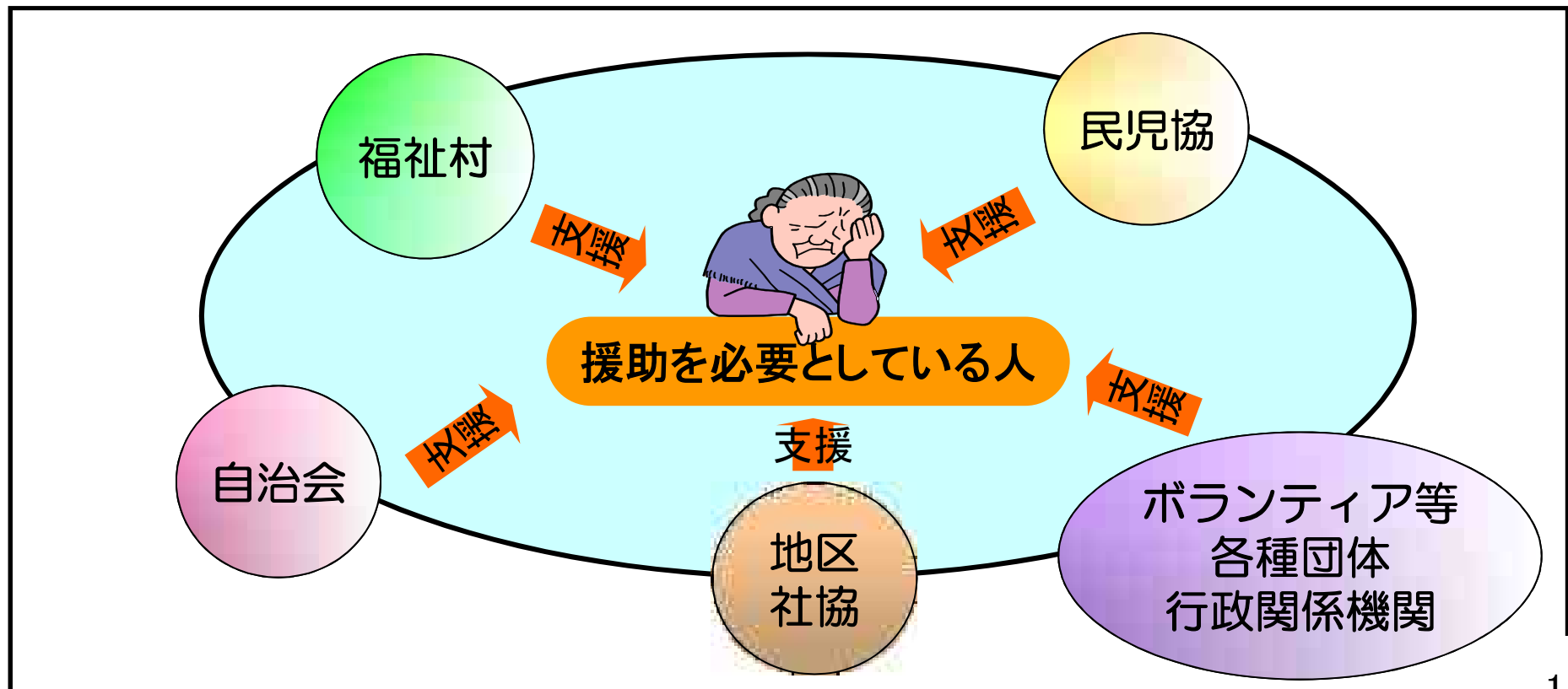
出向きサロン
各種イベント



『地域のつながり』を企画！

地域の中での福祉村の役割

- ①既存団体のすきまの活動
- ②新たな人材の発掘
- ③各団体等との連携・連絡調整



地区社協と福祉村の違い

地区社協	町内福祉村
構成 地域の各種団体役員を中心に構成された協議体	構成 個人参加を中心に構成されたボランティア団体
資金 地域からの賛助会費による事業運営	資金 市からの委託金による事業運営
拠点施設 なし (公民館等を利用して活動)	拠点施設 あり (市が負担)
役割 敬老祝賀会・ふれあい給食会など 地区全体を対象とした 行事的な事業	役割 ごみ出し、話し相手、茶話会、 子育てサロンなど ピンポイントで行う支援活動 日常的なサロン活動 新たな人材の確保

松原地区（子育てサロンすくすく）



松原地区；事務室



花水地区;花水ミニディ



港地区;福祉体験講習会(太洋中学校)



金田地区いちごの会; 出向きサロン



岡崎地区鈴の里;地下歩道の壁画



原画を募集します、皆さんご応募下さい。

前回4月には、ゆうかり保育園、平岡幼稚園の皆さんの応募作品を中心に構成し、子供の視点で画いたさまざまな牛が好評でした。今回は下記の要綱です。

- **テーマ** “おかざきの自然” 秋から冬のイメージ
動物、昆虫、樹木、草花など構図に関する案などもお寄せ下さい。
- **応募用紙** A4 サイズの白紙（裏紙も可）何枚でも応募できます。一枚ごとに右下に「住所、氏名、連絡先、年齢又は学年」をご記入ください。
- **提出先** おかざき鈴の里、公民館、又は自分の所属する自治会長さん宅。

この壁画制作は、落書き消しのボランティア活動を行っている「平塚をみがく会」の皆様のご協力の下、塗料は関西ペイント様から無償で提供されています。

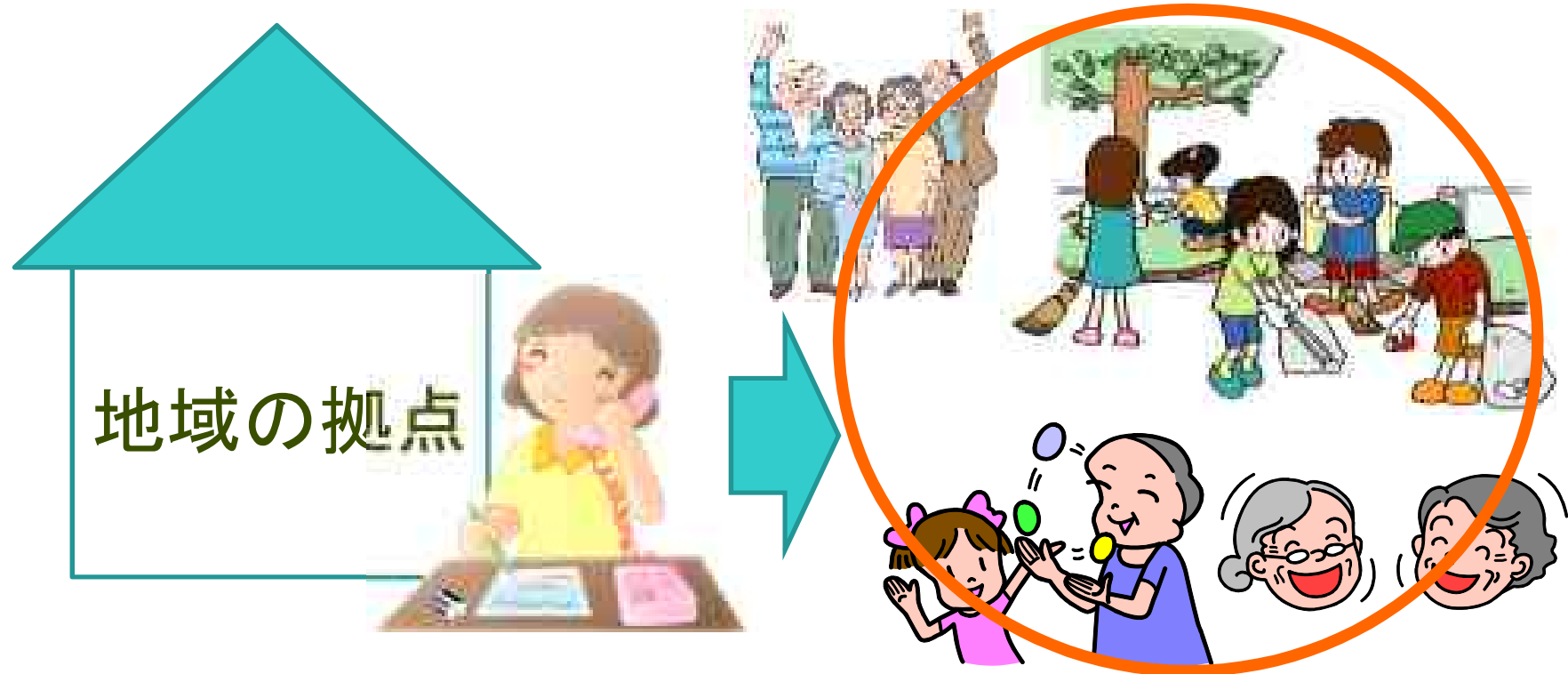
主催： おかざき鈴の里
岡崎地区自治会連合会

後援： 平塚をみがく会
平塚市土木部土木補修課

お問い合わせは“おかざき鈴の里” 0463-58-8789 へ

地域福祉がなぜ必要か？

住民同士による支えあいの「わ」



町内福祉村の作り方

1. 最初のとっかかり



その地区民児協の会長に！

- 「ちょっと、自治会連合会長、地区社協会長
- に話をしておいていただけませんか？」
- ・必要性を知ってもらう機会（会って話す機会）
- ・中心人物は誰になりそうかを把握
- ・どれくらい福祉村が理解されているかを知る

町内福祉村の作り方

2. 地区のTOP3を集める



自治会・地区社協・民児協をおさえる！

- この3団体に前向きな理解を取り付ける
- ・それぞれ団体の委員が集まる月例会議などで時間をとってもらい、町内福祉村についての説明を行う。

町内福祉村の作り方

3. 設立準備会の発足



地区の主だった団体代表者で構成！

- 8～10名くらいで組織し定期的に検討
- ・地区内の合意形成を準備会で進めてもらう
- ・福祉村設立に対する機運を地域で高める

町内福祉村の作り方

4. ワークショップの開催



設立準備会が主催。自主性への移行！

- この辺りから「自分たちが作る」意識の醸成
- ・公募もしくは各団体から参加者を募る
- ・8人位のグループワーク、30～40名が理想
- ・講師は市社協職員が中心

町内福祉村の作り方

5. 開設準備の最終調整



設立総会開催に向けて！

- ボランティア募集、拠点の選定、役員を選出
- ・組織図
- 部会（連れ合い交流、生活支援、広報・・・）
- 地域福祉コーディネーター
- 会長、副会長、会計
-

地域はどう変わったか！



地域活動への入口ができた。



ふれあい交流活動から
身近な生活支援活動が生まれた。



「地域課題は、みんなで解決していこう」
という気運が盛り上がり始めた。

町内福祉村は、ここがスゴい！

今までの繋がり 福祉村の繋がり

やらされ感



やりがい感

し ば り



自由選択

義 務 感



満 足 感

行政主導の
まちづくり



住民自らの
まちづくり

ありがとうございました。



神奈川県平塚市